

題材名「一つの花」

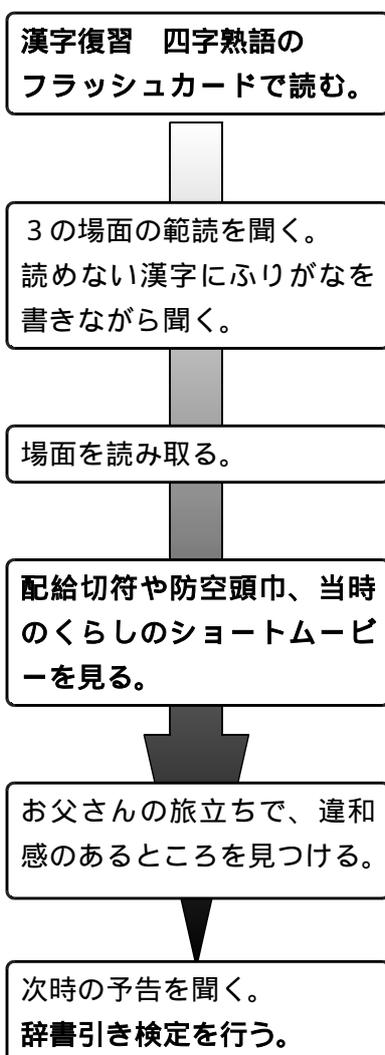
目標

- ・読み取った内容について、自分の意見や考えをまとめたり、発表したりする。
- ・言葉に基づいて、お父さんお母さんの気持ちを想像する。

コンピュータを活用する利点

ICTを活用することで、フラッシュカードの提示が大きく見やすくなり、ランダムに並び替えることもすぐに行える。また作成に要する時間も早くなり、児童・教師共に良い点が多い。また、本学年では社会の歴史が未習で、簡単な映像を用いることで、子ども達の興味関心がわくと共に、ゆみ子の父や母の気持ちを追求することができると思われる。

授業の流れ



ICT活用場面

授業導入においては、フラッシュカードをコンピュータを活用して行う。メモ帳を使っていくつものフラッシュカードを操ることができる。

実際に授業で扱うときには、紙のフラッシュカード同様に子どもの斉唱する声が終わる前に次のカードを提示することで、テンが良く行える。

授業半ばで行う資料提示では、30秒ほどのショートムービーを子ども達に見せるが、この時にも、機器操作で時間を掛けないように、ショートムービーをパワーポイントのプレゼンに貼り付けてまとめておいた。こうすることで子ども達の集中力を欠くことなく、授業に取り組むであろうと考えた。

最後の辞書引き検定とは、本校が独自に行っている学習だが、この時には大きなタイマーを映し、時間を計っている。



成果と課題

大きな画面で課題や資料を見ることで、集中して学習に取り組むことができた。また、集中することが苦手な児童も意欲的に取り組めたように思われる。しかし、資料などと適切に関連した話などの準備も大切であり、表面的にならないようにする工夫も必要である。

ICT活用環境など

使用周辺機器	ノートパソコン プロジェクター
使用ソフト名	Power point フリーソフト
使用教室	普通教室